

## 在鸣门 第134期

5月15日に、鳴門市は市制施行70周年を迎えました。その記念事業として、5月14日に、鳴門市市制施行70周年記念式典及び桂文枝独演会が、鳴門市文化会館で行われました。

5月15日，鳴門市迎来了建市70周年。作为建市70周年的纪念活动，5月14日，在鸣門市文化会馆举行了鸣門市建市70周年纪念庆典，以及桂文枝落语(注1)独演会。

記念式典のアトラクションでは、桧獅子舞保存会による獅子舞演舞と鳴門市第一中学校吹奏楽部による演奏がありました。初めて日本の獅子舞をみて、日本の獅子の色遣いは素朴であり、中国のアクロバティックな動きと違うと感じました。そして、地方自治の発展、社会福祉の増進、産業の振興などに貢献された方々へ、表彰状と感謝状が贈呈されました。鳴門市の友好都市である中国張家界市、姉妹都市であるドイツリュートネブルク市からの市長祝電も披露されました。私も国際交流員として、鳴門市の国際交流事業を含め、鳴門市のあらゆる分野が益々発展するようお祈りしております。(下記写真付き)

在纪念庆典上，作为助兴节目，“桧獅子舞保存会”进行了獅子舞表演；鳴門市第一中學吹奏樂部进行了吹奏表演。第一次看日本獅子舞表演的我，感受到了日本獅子舞和中国獅子舞的不同，即日本舞獅的裝扮色彩相对朴素，舞蹈动作不太惊险。之后，庆典仪式上，市长给在地方自治发展、社会福利增进、产业振兴等方面作出贡献的市民和团体颁发了奖状和感谢信。另外，仪式上，还收到了来自鸣門市的友好城市中国张家界市、姊妹城市德国吕讷堡市的市长祝福视频。我作为国际交流员，也衷心祝愿鸣門市在包括国际交流事业方面的所有领域都取得更辉煌的发展。(照片如下)





## 「四国遍路」体験

日本の真言宗創始者である弘法大師は四国の香川県出身です。弘法大師が修行を行った地として伝えられた寺は「四国八十八ヶ所」と言います。弘法大師の足跡を訪ね、四国八十八ヶ所を巡礼することを「四国遍路」と言います。「四国遍路」の一周は約 1400 km であり、1200 年以上の歴史があります。この八十八ヶ所の第 1 番札所である靈山寺と第 2 番札所である極楽寺は鳴門市にあります。今回、私は週末の休みを利用して第 1 番札所から第 6 番札所まで行き、お遍路さんの体験をしました。各札所の距離はそれぞれであり、素人の私にとっては、途中のさまざまな道標や、面白い風情が一番の楽しみでした。第 1 番札所から第 2 番札所に行く途中、「大麻比古神社」、「ドイツ館」、「賀川豊彦記念館」にも寄りました。（下記写真付き）

## “四国遍路” 体验

日本真言宗创始人弘法大师（774-835）出生于四国的香川县。弘法大师曾经在四国修行的寺院被称作“四国八十八所灵场”。后人为寻访弘法大师的足迹，巡礼拜访“四国八十八所灵场”的徒步之旅，被称作“四国遍路”。这条路一周总长约 1400KM，已有 1200 年以上的历史。而“四国八十八所灵场”的第一所名刹灵山寺，以及第二所名刹极乐寺就在鸣门市。我利用周末时间，从第一所走到了第六所，体验了一次巡礼之行。每所名刹之间的距离各不相同，作为业余爱好者，一边寻找各种有趣的路标，一边发现路途中的不同风情是我最大的乐趣。从第一所到第二所的途中，我顺路去了“大麻比谷神社”、“德国馆”、“贺川丰彦纪念馆”。（照片如下）



鳴門駅で徳島バスの大麻線（板野駅南行き）に乗って「靈山寺」駅で降りるとお遍路さん体験、スタート！

在鸣门站坐德岛巴士的大麻线（板野站南方向），坐到“灵山寺”站下车，“遍路”体验，正式开始！

道標は色々あって面白いです。歩いている人々の心を安らかな気持ちにさせます。

有趣多样的路标，让行走在路上的人们安心前行。



途中、日本江戸時代前期の有名な俳人である松尾芭蕉の俳句が2つ書かれている木の杭を発見しました。（下記参照）

途中，发现了写有日本江湖时代前期的著名俳句诗人松尾芭蕉（注3）所作的两首俳句诗句的木桩。（如下参考）

俳句1：古池や かわずとびこむ 水の音  
古池塘 青蛙跃入 噗通水声响

俳句2：山路来て なんやらゆかし すみれ草  
山路驻足 万般怜爱 楚楚动人堇草花



注3：俳句，是日本特有的短诗。以5、7、5共17个音的固定形式来诵读。短诗中必须有表现季节的词语，日语中称为“季题”，和用于分开句意的助词、助动词等，日语中称为“切字”。松尾芭蕉（1644-1694），日本江戸前期的著名俳句诗人。他历经多次旅行，确立了闲寂、余韵、玄妙、轻快的风格。



徳島に来てから、藍は徳島の名産だと知り  
ました。今回の山路で藍の苗を見ることが  
できるとは思いませんでした。びっくりし  
て嬉しかったです。松尾芭蕉の俳句をマネ  
して「山路来て 思わず出会い 藍の苗」  
と詠みました。

来到徳島之后，才知道徳島盛产蓼。这次，  
山路之中竟然发现了蓼苗，有些惊喜。不  
禁想模仿一下松尾芭蕉，来一句“山路驻足  
意外相逢 蓼之苗”。



この道は発見の道でもあり、修練の道でもあります。皆さん、一度弘法大師との同行巡礼  
を体験してみませんか。

这条路，是一条发现之路，也是一条历练之路。朋友们，欢迎来体验一场与宏海大师同行的  
巡礼之行！

部門：鳴門市観光振興課

地址：鳴門市撫養町南浜字東浜 170

(〒772-8501)

TEL：088-684-1746/FAX：088-684-1339

E-mai：[kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp](mailto:kokusai@city.naruto.i-tokushima.jp)

編輯： 翟 羽佳